

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成31年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
真狩村	簡易水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

- ・ ④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため
- ・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため
- ・

（左記で「⑧その他」となっている場合の詳細）

（今後の経営改革の方向性等）

中長期的な視野に立った経営の基本計画である「経営戦略」を平成30年度に策定し、それに基づき経営基盤の強化を図る。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
真狩村	下水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

- ④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため
- ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため
-

(左記で「⑧その他」となっている場合の詳細)

(今後の経営改革の方向性等)

中長期的な視野に立った経営の基本計画である「経営戦略」を平成28年度に策定し、それに基づき経営基盤の強化を図る。